

# 2025(令和 7)年度 学生生活アンケートの結果報告

2026 年 3 月 11 日  
学生部  
IR 室  
経営企画部

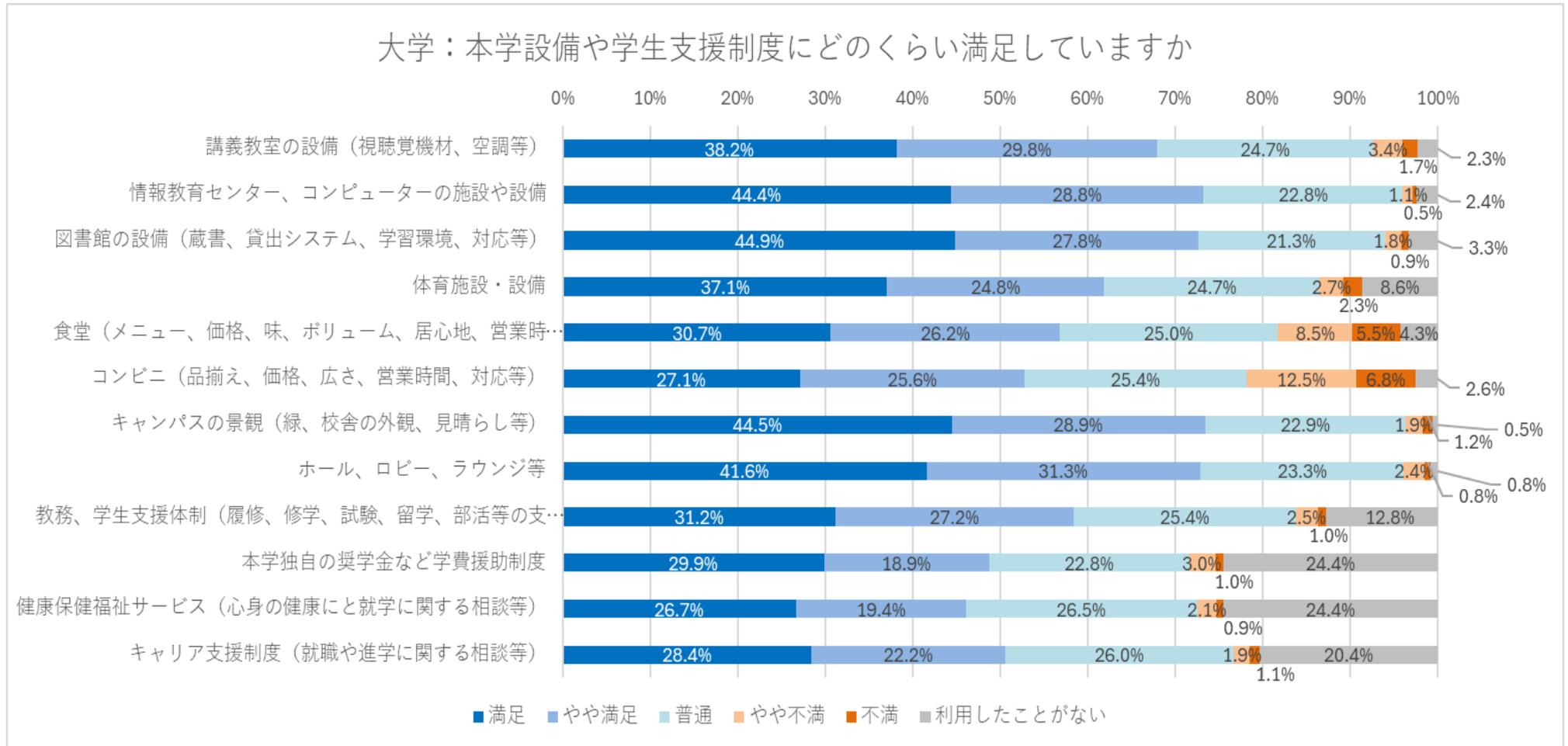
本学の全学生を対象とした学生生活アンケートを昨年 10 月 2 日から 本年 1 月 23 日にかけてキャンパスプランポータルにて実施しました。大学・大学院 935 名（回答率 54.9%）、短大 117 名（回答率 88.0%）の計 1052 名（回答率 57.3%）から回答が得られました。ご協力ありがとうございました。この度その集計結果がまとまりましたので、次ページより報告させていただきます。また、本学の施設・設備や学生支援制度について、多くのコメントを頂戴しましたので、その回答も併せて掲示させていただきます。

札幌国際大学、短期大学部では、学生の皆さんの意見や要望に迅速に対応できる体制作りを進め、教育・環境等を皆さんと一緒により良いものへと改善していきたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

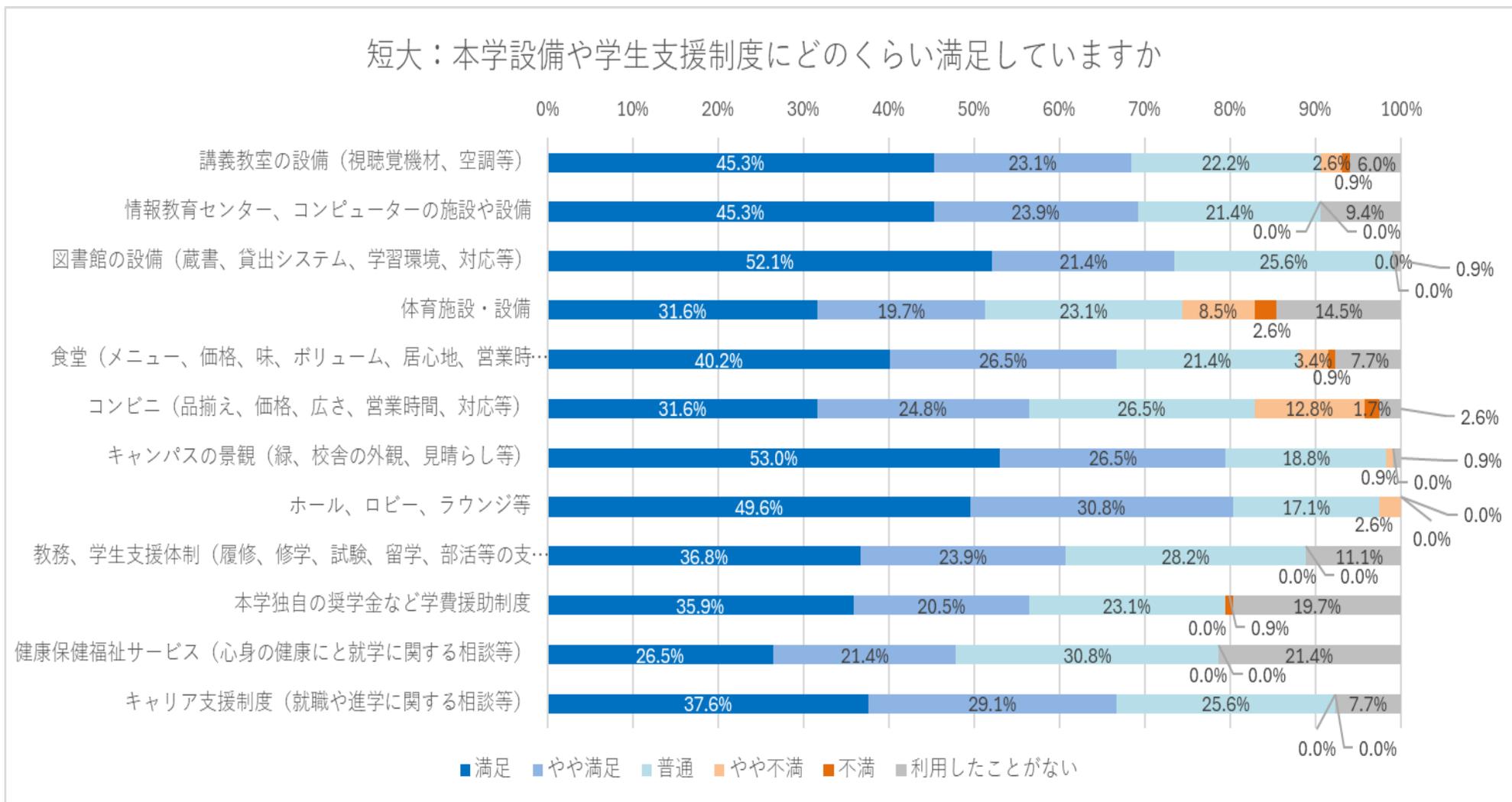
# 1. 学生満足度の集計結果について（大学・短期大学部）

「あなたは下記の本学設備や学生支援制度にどのくらい満足していますか」との設問にて、以下の通り本学の設備と支援制度について、①満足②やや満足③普通④やや不満⑤不満⑥利用したことがない の6択で回答頂きました

【大学】 本学設備や学生支援制度について、あなたはどのくらい満足していますか。



【短大】 本学設備や学生支援制度について、あなたはどのくらい満足していますか。



## 2. アンケート意見・回答について

### 1. 食堂に関して

- ・学食の値段が高い。
- ・学食の量を増やして欲しい。
- ・学食のメニューを増やしてほしい。
- ・学食がもう少し安くなるとありがたい。

#### 回答（法人）

食堂の調査結果に関しては、7～8割の方から「満足」「やや満足」「普通」の評価を頂いています。

一方、大学では「やや不満」「不満」を合わせると10%超となっており、食堂は他の施設に比べると高い数値であると認識しています。食堂については料金やメニューに関し定期的に業者と打合せを行っており、メニューやボリュームの改善が図れないか打診しています。しかしながら世界的な食材費の値上がりと人件費を中心とするコスト上昇も相まって、業者側からは値下げやボリュームアップは大変厳しい状況との回答です。食堂の価格を更に落とすまたは量を増やすよう業者に強く要請した場合、本学食堂の存続自体が難しくなることも想定されます。

今回いただいた皆さんの意見・要望は業者に届け、引き続きメニューその他に関して打合せを進め、少しでも改善が図られるよう努めてまいります。

### 2. コンビニに関して

- ・コンビニの値段を少し抑えて欲しい。
- ・コンビニは値段が高いです。
- ・コンビニの商品数を増やしてほしい。
- ・値段が高い、種類が少ない。

#### 回答（法人）

コンビニの調査結果についても、7～8割の方から「満足」「やや満足」「普通」の評価を頂いています。

一方、大学では「やや不満」「不満」の評価は合わせると約2割に達しており、コンビニは他の施設に比べると要望の高い数値であると認識しています。コンビニについても品揃えと価格等に関し食堂と同様に業者と打合せを行っています。しかしながら、仕入価格・人件費を中心としたコスト上昇により、こちらも値下げは厳しい状況との回答です。学外にあるコンビニエンス・ストアと同じ価格や品揃えにすることも、仕入規模や設置スペースの関係で難しいと考えます。

業者との打合せの中では、引続き皆さんの意見を伝え、少しでも改善が図られるよう努めてまいります。

### 3. 食堂・コンビニの両方に関して

- ・現金払い以外も導入してほしい。
- ・電子マネー使えるようにしてください。

## 回答（法人）

食堂とコンビニの両方にまたがる意見も頂いています。キャッシュレス決済については、店舗側の運用コストもあり導入は難しいのが現状ですが、今後の検討課題とさせていただきます。

食堂とコンビニに関しては、他の施設に比べ数多くのご意見が寄せられ、改めて学生の皆さんの関心の高さを認識しました。ありがとうございました。参考とさせていただきます。

## 4. 自動販売機に関して

- ・自動販売機を増やして欲しい。
- ・カップ麺・食べ物の自販機を置いてほしい。
- ・アイスの自販機を置いてほしいです。

## 回答（法人）

自動販売機を新設するためには一定の「利用見込」が求められることから、当面現行の台数を維持する予定です。皆さんのご意見は今後の参考にさせていただきます。

## 5. 体育館・トレーニングジムに関して

- ・トレーニングルーム・体育館にエアコンをつけて欲しいです
- ・体育館が暑いから冷房がきくようにしてほしい。

## 回答（法人）

体育館・トレーニングジムの冷暖房設備は現状予定ありません。その他スポーツ施設の整備を含めて、他大学・自治体の設備整備状況を踏まえ、今後の設備計画の参考とさせていただきます。

## 6. シャトルバスに関して

- ・シャトルバスを増便してほしい。
- ・2限の終わりのバスを出してほしい

## 回答（学生部・学生課）

シャトルバスの増便を希望するご意見が複数寄せられています。特に5講目終了後の増便の希望がございました。本件については、本学のバス保有台数、運転手の人数、運転手の勤務時間に限りがあり、容易に増便することが難しい問題です。

2025年度に授業がクォーター制となり、授業時間が105分になりました。授業時間の変更に伴い、時間割が変更されるため、2026年度は授業時間を考慮し、バスの運行時間を皆さんの利用しやすい時間に変更することを検討します。要望の多い2講目終了時間に合わせたバス運行時間変更は実施予定です。

## 7. パソコン、Wi-Fi環境等に関して

- ・Wi-Fiがつながりづらい。施設によって差がある。台数増やして欲しい。
- ・キャンパスプランのシステムが重くて使いづらい。WebClassを開くのに時間がかかっている。
- ・メールアドレスを変えすぎだと思う。各アカウントの移行等大変である。

- ・ネット環境に繋がってるプリンターが ICT コモンズにしかないので、大学院研究室や他の場所にも購入・設置して欲しいです。

## 回答 (情報システム課)

---

学生の皆さんから寄せられました貴重なご意見について、現在の対応状況と今後の改善計画を回答いたします。

### 1. ネットワーク環境 (Wi-Fi) について

- **教室での利用を優先した整備と Wi-Fi の使い分け**：本学の Wi-Fi は、円滑な授業運営を支えるため、主に教室での利用を想定した設計・整備を行っています。学内には用途に合わせて2種類の Wi-Fi がありますが、それぞれ通信速度や安定性が異なります。
  - SIU-CLASS：授業での安定した通信を提供するための教室専用 Wi-Fi です。高速で安定した通信が可能のため、授業内での利用は必ずこちらに接続してください。
  - SIU-WIFI：教室以外の施設で利用することを想定した Wi-Fi です。SIU-CLASS に比べると通信速度が制限される場合があるため、用途に合わせた使い分けをお願いします。
- **最新機器への更新**：設置から5年以上が経過し、通信効率が低下しているアクセスポイントがあります。これらは、より安定した接続環境を提供するため、令和8年度中に最新の機器への入れ替えを計画しています。

### 2. 学内システム (キャンパスプラン・WebClass) の改善

- **出欠登録のレスポンス改善**：授業開始直後など、特定の時間帯にアクセスが集中し、キャンパスプランポータル動作が重くなる事象を把握しています。これを解消するため、新年度に向けてサーバーのリソース (CPU・メモリ) の増強を計画しており、快適に利用できる環境を整えます。
- **WebClass へのアクセス方法**：以前利用していた manaba はキャンパスプランとは別の ID、パスワードでログインする独立したシステムでした。現在の WebClass は、セキュリティの確保と修学情報の集約のため、キャンパスプランポータルからの移動する仕組みとなっています。システムの仕様上、WebClass 単体での直接ログインや、ブックマークからの直接起動はできません。お手数ですが、必ずポータルを経由してご利用いただくよう、ご理解をお願いいたします。

### 3. メールアドレスの変更とセキュリティ

- **アドレス変更の目的**：この秋に実施したアドレス変更 (@stu.siu.ac.jp への変更) は、教職員と学生間がスムーズにデータ共有できるようにするものでした。移行作業では、皆さんには多大な手数をおかけしましたが、これは「シングルサインオン (SSO)」を導入するために不可欠な準備でした。シングルサインオンは「1度のユーザー認証で複数のシステムの利用が可能になる仕組み」で、システムの利便性向上だけでなく、皆さんの大切な情報を守るためのセキュリティ強化に欠かせません。本学の情報システム環境をより使いやすく、安全なものにするための施策ですので、ご理解を

お願いします。

#### 4. 設備・サポート体制について

- **プリンターの設置場所**：プリンターの安定稼働、消耗品の管理、および迅速なメンテナンス体制を維持するため、現在は ICT コモンズに集約して設置しています。ご理解とご協力をお願いします。
- **操作・利用のサポート**：アプリの利用手続きや設定方法などで困ったことがあれば、情報教育センター内に研究室のある教員や、情報システム課の窓口へお気軽にご相談ください。個別にサポートいたします。

#### 8. 図書館に関して

- ・社会科学系の学部が中心の大学であるにもかかわらず、図書館の蔵書にはかなり古くなっているものも多く、もう少し改善が必要だと感じます。

##### 回答（図書館）

図書館へのご意見を頂きありがとうございます。書籍購入に関しては各学部・学科にも選書依頼するなど、全体的なバランスには配慮して図書購入しております。

また、図書館に所蔵のない図書が読みたい場合はリクエストも可能です。ご希望の場合は図書館に設置している、「申込書」をリクエスト BOX へ投函頂ければと思います。

ご不明な点があれば、ご遠慮なくカウンタースタッフにご相談ください。

#### 9. キャリア支援センターに関して

- ・キャリア支援センターは無駄話が多く自分で調べれば出てくる程度のアドバイスが多かったことで通う必要はなかったと感じた

##### 回答（キャリア支援センター）

キャリア支援センターでは相談の際、最近の就活トレンドやスケジュール感、学生本人の人となり、これまでの経験などヒアリングすることが多くあります。当たり前と思うことや、直接就職に関係のないことも聞かれると思われませんが、学生皆さん個人の就職に対する向き合い方や採用試験におけるエントリーシート、面接で活かせる PR ポイントを把握するためのものです。

「無駄話」と思われたことは残念ですが、キャリア支援センターとしてはそのような意図があり、近時変化の激しい就活事情を念頭におき、学生の皆さんの就職支援に貢献できるよう今後も努めて参ります。

#### 10. 自動車通学や駐車場の設置に関して

- ・車通学を許可してほしい。
- ・自家用車での登校を認めて欲しい

##### 回答（法人）

本学では学生の通学時の安全を最優先に考えています。そのため開学以来、自動車での通学を認めておりません。本方針は今後も変更を予定していませんので、学生向けの駐車場設置の予定もありません。通学に関して、特段の事情のある方は学生課にご相談をお願いします。

#### 11. 喫煙所の設置に関して

- ・喫煙所を作ってほしい。
- ・路上喫煙防止の為に、喫煙所を設けて欲しい。

#### 回答（法人）

本学は、大学施設として改正健康増進法の趣旨に基づき、敷地内での喫煙スペースの設置予定はありません。以前より本学では本人の喫煙または他人の受動喫煙による健康への影響を考え、学内での喫煙を全面的に禁止しており、今後もその方針に変更はありません。

#### 12. エレベーターの設置に関して

- ・6号館にエレベーターを設置してほしい。

#### 回答（法人）

エレベーターの設置については、バリアフリーの観点から今後の検討課題としております。貴重なご意見として設備更新の際の参考にさせていただきます。

#### 13. 学内イベントに関して

- ・文化祭みたいなイベントをもっと行って欲しいです。そこで留学生と日本人と文化交流ができればいいと思います。
- ・ちゃんとした体育祭を作って欲しい。

#### 回答（学生部・学生課）

皆さんが参加しやすく楽しめる事に重きを置いたイベントを企画していただけるように学友会が中心となり企画・運営を行っています。是非、学友会に入会していただき、企画、運営側として活動いただくと幸いです。

#### 14. 奨学金に関して

- ・奨学金制度を増やして欲しい。
- ・奨学金に対する支援サービスが少ない気がします。

#### 回答（学生部・学生課）

本学独自の給付型奨学金制度としては、在学生向けに「生活応援奨学金」「学業応援奨学金」「卒業応援奨学金」の制度を設け募集しております。本学規程や募集要項をご確認いただき、ご活用ください。なお、不明な点がございましたら、学生課にお問い合わせ、ご相談ください。

## 15. 空調設備に関して

- ・夏の冷房が寒すぎる、冬はもう少し暖房を入れて欲しい。
- ・エアコンの温度調整ができるようにしてほしい。
- ・冷房、暖房の設定温度を変えられるようにしてほしい。
- ・暖房がついてない時があって鼻水が出るくらい寒い。逆に、夏は冷房がききすぎていて具合が悪くなる。
- ・空調設備の集中管理のせいで寒暖差を学生自身が調節することが不可能になっていて生活しにくい。

### 回答（総務課）

教室等の冷暖房について「暑い／寒い」「温度調節を自由にできるようにしてほしい」などのご意見を多くいただいております。本学 2 号館はオール電化のため、エアコンによる暖房、2 号館以外は重油ボイラーによる集中暖房を採用しております。これだけ大きな建物、設備であるため、個々それぞれを快適な室温に保つことが難しい状況にありますことをご理解ください。

尚、暑さや寒さが厳しい時には、教室内の温度設定における集中管理を一時的に解くことで対応させていただきます。お困り事があれば担当教員および事務局にお声かけください。引続き適温の維持に努めて参ります。

## 16. 電子レンジの増設に関して

- ・電子レンジを食堂にも置いて欲しい。

### 回答（総務課）

ご意見いただきありがとうございます。電子レンジの設置場所は 2 号館 2 階、6 号館 2 階、総合情報館 4 階ラウンジにあります。そちらをお使いくください。頂きましたご意見は今後の整備計画におけるご意見とさせていただきます。

## 17. 学生サポートセンターに関して

- ・カウンセリングを受けた際にカウンセラーとして話しにくく、苦手な人材がいたので不満と回答しました。
- ・あまり利用したことがないのでわからない。利用しづらい。何をしているのか分かりやすくしてほしい。
- ・大学内の献血活動のサービスはバスだけでなく、空き教室を使えるよう検討してほしいです。
- ・思ったよりも友達ができなく一人でいる時間が多い。

### 回答（学生サポートセンター）

このたびは、学生サポートセンターの対応に関してご意見をいただき、ありがとうございます。この度は、学生サポートセンターの相談員との関わりにおいて、ご期待に沿えず不快な思いをさせたこととお詫びいたします。相談員にはそれぞれ専門性やアプローチが異なりますが、まずは皆さんが安心して話しただけできるよう、丁寧な傾聴を徹底してまいります。もしお話しづらさを感じた場合は、他の相談員や専門スタッフ（心理カウンセラー、キャンパス・ソーシャルワーカー）への変更を希望することも可能です。一人で抱え込まず、より安心して相談できるよう、柔軟な対応に努めてまいります。

また、学生サポートセンターは、皆さんが心身ともに健康な学生生活を送れるよう、日常の悩みや修学

上の不安を相談できる場所です。福祉の専門家であるキャンパス・ソーシャルワーカーや心理カウンセラー、保健師などの専門スタッフが在籍しています。また、相談だけでなく、フリースペースでの自習や図書コーナーの利用、調理実習やフィールドワークなどのイベント開催も行っています。1号館2階にありますので、深刻な悩みがない時でも、休憩や情報収集の場としてお気軽にお立ち寄り頂ければと思います。

献血活動の教室内実施については、厚生労働省の基準に基づいた衛生環境や専用の採血設備、血液を適切に管理するための機材が必要となり、学内の教室では、これらの基準を満たすことができず、専用設備を備えた献血バスにて実施している現状となります。何卒ご理解いただけますと幸いです。

大学での新たな環境の中で「思っていたよりも友達ができない」という不安を抱えている方もいらっしゃるかと思います。大学生活において、必ずしも「無理に友達を作る」必要はないと考えますが、もしそのことで心に負担を感じるようであれば、ぜひ学生サポートセンターを活用してください。心理カウンセラーと一緒に「自分がどう過ごしたいか」「どのような繋がりを求めているか」を整理したり、自分のペースで過ごせる心の持ち方を探したりすることも方法の一つです。また、センターが主催するイベントなど、自然な形で他者と繋がれる場も紹介することも可能です。第三者の力を借りながら、自分に合ったペースを見つけていきましょう。

今後も、より安心してご相談いただける環境づくりに努めますので、何かお気づきの点がございましたら、お知らせください。貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

## 18. 留学生の生活サポートに関して

- ・留学生との交流の機会を増やしていただきたいと思います。
- ・留学生向けの相談支援や案内がもう少し分かりやすい形で提供されると助かります。
- ・留学生向けのサポートをもう少し充実させてほしいです。困った時に相談できる窓口や英語対応の案内があると安心です。

### 回答（国際センター・国際課）

留学生との交流機会についてですが、1号館3階の国際課では日本人学生と留学生が打ち解けるきっかけとなるよう、さまざまな交流イベントを実施しています。例年4月・10月に開催する新入留学生歓迎会や、年2回（夏と秋）に行う日帰りバスツアーは、その代表的な取り組みです。

また、国際課隣接のグローバルコモンズは、留学生と交流できるスペースとして、多くの学生に利用されています。もし「いきなり留学生に声をかけるのは少し不安…」という場合には、国際課職員がサポートいたしますので、お気軽にご相談ください。

国際センターおよび国際課では、留学生の皆さんが安心して学べるよう、日常生活から学業、キャリア支援に関することまで幅広い相談・支援を行っています。また日本語で伝えることが難しい内容の場合は、英語、中国語、韓国語対応の職員がいますので、お気軽にご相談ください。

今後もグローバルコモンズ内の掲示物やキャンパスプランポータルを活用し、必要な情報をわかりやすくお届けできるよう努めてまいりますので、知りたいことやお困りのことがありましたら、どうぞお気軽に国際課職員までお声かけください。

## 19. その他要望について

- ①空きコマなど休めるスペースを増やして欲しいです。空き時間に過ごせる場所がもっと欲しい。
- ②土日にも作業をしたいため、平日と同じ時間まで開放してほしい。
- ③6号館のトイレが狭い（増やしてほしい／綺麗にしてほしい）
- ④学校内で電子決済使えるようになって欲しい。
- ⑤学校内に証明写真が撮れる機械を設置してほしい。
- ⑥場所によってトイレの石鹸がないところがあるので補充してほしい。
- ⑦坂を上がった1号館脇の横断歩道先の壁側に、大きな停車禁止の看板を貼ってください。

そこによく停車して車を離れる職員がいます。タクシーも頻繁にそこに停車します。その横は二車線で壁側に停車された車の外側を歩くと車道を歩かなければならなくなりますが、二車線を双方向に移動する車にひかれるリスクが高いです。停車スペースはありません。特に冬は危険です。何か事故が起きてからでは遅いので至急対処して下さい。

### 回答（総務課）

- ①本アンケートでもご意見を多くいただくところであり、6号館2階および3階等に机や椅子を配置して参りました。授業以外における学生が快適に過ごせるスペースの増設については、検討を重ねて対応して参ります。
- ②校舎使用時間の大幅な変更については、施設管理上の観点から、今後も検討予定はありません。
- ③6号館のトイレについて、「狭い／増やしてほしい／綺麗にほしい」などのご意見を多くお寄せ頂きましたが、近々の設備整備計画においては検討をしておりません。  
大変恐れ入りますが、他棟や他フロアのトイレを使用してくださいませようご理解ください。
- ④電子決済に関する貴重なご意見に対して、今後も関係各署と検討して参ります。
- ⑤証明写真機に関する貴重なご意見に対して、今後も関係各署と検討して参ります。
- ⑥トイレの石鹸については、日常清掃の範囲で点検補充は行っております。点検漏れがあった箇所についてはご不便おかけし申し訳ございませんでした。今後は徹底して参ります。
- ⑦1号館脇の横断歩道先の壁側における駐停車については、ご意見のとおり多くの教職員や学生等が往来する場所です。本学としても従来から同場所への駐停車をしないよう都度注意喚起を行っております。今後も学内全体で注意喚起を続けて参ります。

また、教育や学びに関しては以下のような意見・要望（集約・抜粋しています）がありました。回答と合わせてご確認ください。

### クォーター制・105分授業の導入に関する意見・要望

- ・秋学期に新しいクォーター制度になり、いろいろな制度に変化があったので、難しくなったと思います。
- ・クォーター制にしてから前より忙しくなり、慌ただしい生活になっていてとても辛い。
- ・今の授業時間はちょっと長いと思う。
- ・クォーター制は、105分集中できないし、課題もたまりやすいのでやりにくいです。
- ・1コマが100分あるため、その分、間に全授業休憩の時間をしっかりとって欲しい。
- ・昼休みが40分しかなく、学食が混んでいる日は急いで食べて授業開始ギリギリになるので昼休みの時間を増やしてほしい。
- ・昼休みの時間が減ってお昼ご飯を食べる時間が少ないのが悲しいです。
- ・昼休みをもっと長くしてほしいです。

### 回答（教務部・教務課）

クォーター制および105分授業の導入に伴い、特に昨年度から在籍していた皆さんにとっては学習ペースが変化し、慌ただしさや難しさを感じていることを真摯に受け止めています。

従来の Semester 制（約15週）で学んでいた内容を約7週（2ヶ月）に凝縮したことにより、同時に履修する科目を抑えて集中的に学べる環境となりましたが、予習・復習の密度が高まり負担を感じていることを認識しています。一方で、コメントにもあった通り「定期試験期間を別途設けない」「クォーター間にブレイク期間を設ける」ことで、集中的な学修と休息のメリハリをつけられるメリットもあります。

教員に対しても課題の配分量や授業進度の調整について周知を徹底します。皆さんが「ただ忙しい」だけで終わらず、短期間で集中して単位を修得できるメリットを享受できるよう、カリキュラムの最適化を継続して検討します。

また、昼休みが昨年よりも10分短くなり、皆さんにご不便をおかけしていることと思います。105分授業の導入にあたり、朝の通学時間を早めることや、授業の終了時間を遅くすることを検討しましたが、通学時の交通状況や課外活動・アルバイト時間を確保することなど、様々な検討を行い、昼休みを40分に設定した背景があります。

クォーター制の廃止や授業時間の再変更については即座に実施することは困難ですが、食の環境改善についてはあらためて対応を検討します。

### 遠隔授業に関する要望

- ・遠隔の授業を全体的に簡易的にしてほしい。
- ・オンデマンド授業について、定められている時間があるにも関わらず、その時間を大きく超える動画が多いのはどうなのでしょう。
- ・遠隔の授業の課題の難易度の差がありすぎる。シラバスに記載されている判定基準が曖昧すぎる印象です。

- ・リモート授業やオンデマンド授業などの対面以外での出席をもっと選べるようになってほしいです。

#### 回答（教務部・教務課）

遠隔授業の運用について、「定められた時間を大きく超える動画」については、単位あたりの学修時間を超えないよう、動画の長さや自習時間の合計を適切に管理することを全教員に再徹底いたします。著しく時間を超過する授業については、学部・学科を通じて個別に確認し、改善します。

また、シラバスに記載する判定基準（平常点、課題、テストの配分）をより具体的に記載するよう、シラバス作成時のガイドラインを強化します。遠隔授業において「出席代わりに課題」が過重にならないよう、授業時間内での完結を目指した設計を推進します。

#### CampusPlan Portal・WebClass 等に関する要望

- ・出欠席の時間が混みあったりして、意味の無い時間が続いてしまう。
- ・WebClass が非常に使いづらい。アプリ化もしてない、課題やオンデマンドの通知等が全く届かない為、連絡事項の把握ができない。（わざわざ WebClass を開かないと確認できない）  
教員側は課題を提示するだけで良いが生徒側は授業に応じて全ての提出期限を把握しないと行けないのがかなり難しく、提出漏れが多発する。課題の提示&提出期限をすぐに確認できる通知機能等追加して欲しい。
- ・履修できない他学科科目は最初から登録画面（申請科目一覧）に表示しないようにしてください。取りたいと思った講義が他学科履修不可になっていて悔しかった経験があります。

#### 回答（教務部・教務課）

出欠席登録システムについて、授業開始直後にアクセスが集中し、サーバーの負荷や通信環境によって登録に時間がかかる現状を把握しています。そのため、登録する時間を授業開始直後だけでなく、授業時間内で時間をずらして登録するなどの対応を教員へ促します。

また、授業科目の重要な連絡事項や急な遠隔授業への変更通知など、優先度によって CampusPlan Portal のお知らせ機能を使うなどの徹底を周知します。CampusPlan、WebClass の使いづらさという点については、情報システム課と共有し、改善を図ってまいります。

#### 学習内容・カリキュラムに対する要望

- ・授業種類を増やしてほしい、国際コミュニケーションコースも語学授業を増やしてほしい。
- ・学べる言語が少なすぎてあまり視野が広がった気はしない。
- ・語学授業増加してほしい。
- ・国際と名乗るならグローバル教育を視野に入れ、もっとインタラクティブな授業形式も取り入れて良いと思います。日本の従来の一方向の教育形式の継続では成長は限られた範囲でしか期待できないのではないのでしょうか。
- ・学外と関わることができる科目が少ないように感じる。地域貢献活動やフィールドワークを目的とした科目以外でも、そういった機会があるとより深い学びを得られると思う。
- ・スポーツ・芸術分野の授業選択の幅が狭過ぎる。必然的にスポーツを取る学生が多く、芸術分野で他に

も選択肢を増やして欲しい。

- ・卒業に必要な単位数をもう少し減らせないでしょうか。一部の授業は学びの実質が乏しく、学生や教員の時間を無駄にしているように感じます。それなら単位数を減らし、有意義な学びに集中できる方が良いと思います。
- ・他の学部と一緒に受けれる授業を増やした欲しい。
- ・全学生に共通する無料英語資格取得サポートもしてほしいです。全学生のスキルアップと現実的な就職支援に繋がると思います。
- ・在学期間中に取得した資格に関しては、資格取得奨励金などを年中応募できるようにしてほしいです。

## 回答（教務部・教務課）

学習内容やカリキュラム、そして学生生活全般に関する貴重なフィードバックをありがとうございます。

### ①語学学習・資格取得について

語学科目について、学べる言語の選択肢や、コースごとの語学授業数については、次期カリキュラム改定に向けた重要課題として検討します。

語学学習については、正課外で学習する機会として、「SIU Café」で様々なテーマを設定し、英語・韓国語・中国語で話をする機会を設けています。また、マンツーマンでの英語オンライン学習も推奨しており、費用も半額大学から補助する制度もありますので、ぜひご活用ください。

また、資格取得奨励金の運用についてもご意見をいただきましたので、資格取得のサポートをより充実できるよう検討します。

資格や検定への対応につきましては、今後も学生の皆さんのニーズに応じて、カリキュラムや支援体制を改善していきますので、遠慮なく教務課にご相談ください。

### ②実践的・多角的な学習環境について

講義形式についてご指摘がありましたが、一方向の講義形式ではグローバル人材育成に限界があります。教員との対話や学生同士のディスカッションなど、「インタラクティブ（双方向）な授業」をより多くの科目で導入できるよう、FD（教員研修）を強化し、授業改善を推進します。

学外連携や他学部との交流、全学共通教育科目の履修要件の選択肢に関するご意見につきまして、多角的な学びの機会を現行のカリキュラムにおいても提供できるよう、各学科でプログラムの検討を進めます。

## 授業時間割についての要望

- ・春学期または秋学期が終わり、授業のスケジュールをもう少し出していただけると、授業の組み合わせが早くから取り組むことができ、日程の調整が可能になるので、学期が始まる直前ではなく、可能な限り早く見れるようにしてほしいです。
- ・もう少し科目の被りを少なくしていただけたら、選択肢が増えて自分の興味のある科目を履修することができると感じました。
- ・子ども心理専攻に在籍している者です。保育士や教職以外にも、ほしい資格がありますが、本来2年間で取得できるものが3年かけてとらなければならないことや、空きコマが多いのにもかかわらず資格取

得に関する科目を履修することができないことが多いです。また、子ども心理だけではなく教職を履修しないという方も少なくないと思います。そのような学生のために、もう少し配慮していただくと嬉しく思います。

- ・もう少し授業を組みやすいようにしてほしい。空きコマが非常に多い。
- ・1講目に必修科目があるのは、交通機関を使って通ってる学生からしたら大変だと思います。

### 回答（教務部・教務課）

授業時間割や教科書等の諸連絡について、ご不便をおかけし申し訳ございません。様々な要素が関係してこのような時期になっているのですが、これまで以上に早くご案内できるように鋭意努力をしております。

また、全てに対応することは難しいですが、学生の皆さんの履修傾向を分析し、空きコマの削減や科目重複の解消に配慮した編成をして、できる限り皆さんの履修希望をかなえられるよう努めます。

課外活動やアルバイト時間を確保できるように必修科目を3講目までに配置しているため、どうしても1講目に必修科目が設定される場合があります。このことについてはどうかご理解をお願いいたします。

### 受講マナーと学習環境の維持についての要望

- ・授業中うるさくしている人がとても気になります。
- ・授業アンケートを中間でも取るべきだと思う。最後にとってもその授業を終了時に改善してほしいことを伝えても次年度以降の改善になるため意味を感じない。受講中に改善すべきだと思うため中間と最後に取るべきだと思います。
- ・学生が授業の内容に関心を持ち意欲的に取り組めるような工夫を施すと良いと考えます。
- ・授業で使うプリントを自分で印刷してきてと指示を出す教員がいる。高い授業料を払っているのにそこまでさせてくるのは違うと思う。
- ・口頭だけではなく文章でフィードバックがあると復習や改善に役立てられると思います。
- ・公共交通機関を除く大幅な遅刻者は欠席になるようにしてほしいです。

### 回答（教務部・教務課）

「講義中の私語」や「他者に迷惑をかける行為」により、迷惑をかけており申し訳ありません。学生にとって良好な授業環境を整備・維持することは、教員の義務です。真面目に授業を受けている学生への妨害になるような行為には厳しく対応するよう徹底いたします。問題があるときは、自分で対応せずに、その都度アドバイザー教員か教務課へ遠慮なく相談してください。

#### ①授業改善について

授業評価アンケートについて、建設的なご提案をありがとうございます。授業期間中授業改善ができる仕組みを検討します。また、資料の提示方法についても、WebClassを一層促進し、過度な印刷をすることが少なくなるように周知いたします。

#### ②遅刻者の対応

本学では遅刻者は原則欠席扱いとなっています。出席基準については評価の公平性の観点から適正に運用するよう教員へ再確認します。

## 教員の授業の進め方に関する要望

- ・先生が一方的にしゃべる系の授業、そのスタイルでやるんだったらもっとハキハキ喋ってほしい。後ろの方で3, 4年生が騒いでいるのが不快だったので、しっかり注意してほしい。
- ・話しっぱなしの講義は集中力が持ちません。先生がスクリーンに向かってずっと話し続けるのをやめてほしい。
- ・教員達による情報共有があまり出来ていないと個人的に思う。
- ・新しいシステムを導入する時は、教員全員が事前に練習していて欲しいと思いました。講義が滞ることが何度もありました。
- ・教員が研究室に居ないが在室表示になっている事があり、用があった際に困ることがあるのでデジタルで分かるようになればありがたいです。
- ・生徒によって明らかに態度を変えたり、その日の気分によって生徒への対応が違う先生が居る。そのような態度は誰かに教える人として如何なものかと思います。大学という場で大人を養成するなら社会人としての些細な振る舞いも気を配るとというのが常識なのではないかと思います。

## 回答（教務部・教務課）

---

大変貴重なご意見ありがとうございます。

### ①授業スタイルの改善について

「一方的な講義」「学生に背を向けて話し続ける」「声が聞き取りにくい」といった授業改善の徹底を教員に周知します。また、学生の皆さんの集中力を維持するため、クイズやアクティブ・ラーニングなど、双方向性の高い授業形式の導入をさらに推進します。

### ②教員の授業態度について

特定の学生への差別的な態度や、感情的な対応に関するご指摘は、教育者として極めて深刻な課題であると認識しています。

「学生によって態度を変える」「気分に対応が変わる」といった行為は、教育活動の根幹を揺るがすものです。全教職員に対し高い倫理観とプロフェッショナリズムを持つよう徹底していきます。

学生の皆さんが不当な扱いや精神的な苦痛を感じることをないよう、相談窓口の周知と透明性の高い指導環境を整えます。

## 公認欠席に関する要望

- ・実習などによる公認欠席や補充措置は担当教員の判断に限られ、授業内課題が提出ができず成績に影響しました。課題を取り組みたい気持ちがありますので、余裕があれば補充措置を柔軟にご検討いただけますと助かります。
- ・公欠をいただきたいというお話をした際、「あまりこの部活動のこと知らないからなー」と言われ、どこか理解をされない雰囲気を感じてしまいました。

## 回答（教務部・教務課）

---

本学の公認欠席制度は、担当教員に補充措置を求めることができますが、授業内容によっては必ず補充

できるものではないため、教員が補充措置をするか判断することとしています。公平性の観点を持って柔軟な対応ができるよう、あらためて周知します。

また、教員の主観による部活動や実習への理解不足による不適切な対応を防ぎ、皆さんの学習意欲を損なわない公平な評価体制と、誠実な学生対応の徹底に努めてまいります。

### 再試験に関する要望

・再試験の条件を緩和して欲しい。極めて限定的な状況のみに限られているのが、困る人を続出させてしまう要因につながっていると思う。

### 回答（教務部・教務課）

本学の再試験制度は、1・2年生の基盤となる必修科目の一部を対象として実施しています。これは上位学年に進む前に修得する必要があるための措置ですが、今後も再試験制度のあり方について検討します。

### 留学生からの授業に対する要望

- ・留学生には専門用語が難しい時があります。授業後に簡単なまとめがあると理解が深まると思います。学びやすい環境を期待します。
- ・授業中に留学生もたくさん発言できるようにしてほしいです。
- ・授業が速く理解が難しい時があります。クイズなどを使った工夫ある授業を希望します。

### 回答（国際センター・国際課）

日本語の速度や専門用語の解説など、留学生に配慮した指導方法を改めて教員に周知します。視覚的な資料の活用や、小テスト（クイズ）を通じた理解度の確認など、誰もが置いていかれない授業づくりを推奨します。また、留学生が授業に積極的に参加できる環境整備に取り組みます。

### その他の要望

- ・院生室に、プリンターを置いてほしい。
- ・大学院生として、2025年4月に撤去された研究室の無料プリンターを復活させていただきたいと強く思っています。この1年間、多くの不便が生じており、心理学の先生方も研究室で業務をされているため、プリンターは必要不可欠です。
- ・大学内ではグローバルコモンズやICTコモンズなど、各学生の要望に応じて研究をしたり、交流や息抜きをすることのできるスペースが多く設けられている。とてもいい環境があると思う。このままこのような環境作りが続けばいいと思う。

### 回答（教務部・教務課・総務課）

大学院室へのプリンター設置要望については関係部署に依頼し、設置の方向で検討します。

SIUコモンズについては、有効に活用していただきありがとうございます。皆さんが交流や息抜き、研究を行うためのスペースは、教育・研究の質を支える重要な基盤です。今後も皆さんが心地よく過ごせる環境の維持・改善に努めます。